

報告

～誰もが住みなれた地域で、 自分らしく安心して暮らしたい～

市民後見人養成講座(基礎編)が、全6回の日程で始まりました!!

社会福祉協議会では、権利擁護支援センターを設置し、認知症、障がい等により判断能力が不十分な方に対し権利擁護支援のための相談を行っています。

市民後見人養成講座は、権利擁護支援を必要とする方が成年後見制度を適切に利用できるよう、成年後見業務の新たな担い手づくりを目的として市民の皆さまを対象に実施しています。

本講座は今回で2回目の開催です。前回の基礎編・実践編を修了された方々は、現在「後見支援員」「生活支援員」として、地域における権利擁護の推進者としてご活躍いただいています。近い将来、市民後見人として活動できるよう社会福祉協議会として支援していきたいと思えます。

私たちは縁あって鶴ヶ島市民となりました。最後までこの住み慣れた地域で自分らしく安心して暮らしていけるよう、是非、今後の機会を捉えてご参加いただけたらと思えます。



報告

第三回「きいちごパーティー」が 開催されました

9月30日に鶴ヶ島市立障害者生活介護施設きいちごにて第3回「きいちごパーティー」が開催されました。

市内コーラスグループによる澄み渡る歌声に押されて普段よりいっそう声を張り上げる利用者の皆さん、鶴ヶ島清風高校和太鼓部によるはつらつとした若さ、勢いにあふれる演奏、昨年に引き続き締めを務めてくださった東京国際大学吹奏楽団による楽しくも迫力のある演奏、毎年恒例の豪華景品抽選会と、あっという間に秋のひとときが流れて行きました。

ご協力いただきました皆さま・ご来場いただきました皆さま、まことにありがとうございました。

来年もお待ちしております！

